



イマジン ロータリー

2022～2023年度RIテーマ

R.I.会長

ジェニファー・ジョーンズ

RI第2620地区ガバナー

浅原 諒蔵

2022～2023

NO.16

事務所 沼津市八幡町15
〒410-0881 ビレッジ35 303号
☎(055) 963-0515 ☎963-5202

例会会場 沼津市上土町100番地1
〒410-0802 沼津リバーサイドホテル
☎(055) 952-2411 ☎952-2455

例会日時 毎週金曜日 12:30～13:30

会長 清 マキ
幹事 渡 邊 秀 一
会報委員長 望 月 美 樹

再生紙を使用しております。

第3387回例会

2022.12.9

会長挨拶

会長 清 マキ

皆さんこんにちは。今日は事故の多い追突について話をします。事故全体のワースト1が追突で全体の37%。

ちなみに2位は出会いがしらの衝突で24%、3位が右直事故で8%、4位が横断中の人と車両が6%。なんとこの4つで事故全体の75%を占めます。追突回避するため前の車との距離を取りましょう。信号で止まる時も前の車のナンバーが見えないような接近はNG。またブレーキを踏んで止まるまでの距離は40km/hなら40m、100km/hなら100mと覚えてください。じゃあその距離はどうやってわかるの？ ということですが、センターライン等の白線と空間の1セットは一般道は10m、高速は20m(白が8m、空間が12m)です。よって自分が高速道路を100km/hで走っている時は、前車との間に白い線が5本見ればいいということです。そのくらいのゆとり空間を持って走りましょう。これとは関係ないのですが、信号のない横断歩道を渡ろうとしている歩行者が車の自分に対してイケイケ、と言ってくれた時は行っていいのか、と疑問を持ちかけられました。実はこれ、6月に大きな騒動になっている案件がありました。お先にどうぞとジェスチャーをされたから発進したのに歩行者保護違反の切符を切られ2点9,000円を請求された。おかしいではないか、とドラレコの映像を警察に出して行政処分の撤回を求めた、1週間後に処分を是正したいと署から連絡があったというもので新聞記事になっています。ドラレコの映像があったから良いようなものの、面倒な事案になるので自分が歩行者になった場合は止まってくれた車に感謝しながら渡った方が相手のためだと思います。

ピジター

小野 博信様(沼津虹の家 施設長)
細川沙也夏様(生活支援員)

他RC出席

大村君(12.4R L I パートII)

出席報告

欠席者(9名)

石川君、木村君、楠木君、村上君、大石(顕)君、白壁君、高原君、塚本君、海野君

会員総数	44名
出席計算に用いた会員数	43名
出席計算に用いた出席数	35名
出席率	81.4%
前々回の修正出席率	95.35%

プログラム

12月16日(金)

家族忘年会(夜間例会 18:30点鐘)

12月23日(金) 裁量休会

12月30日(金) 祝日週休会

1月6日(金) 年男・年女放談(卯年)

会員 関 俊裕君、大石 顕志君



卓 話

沼津虹の家の歩み

社会福祉法人春風会 沼津虹の家
施設長 小野 博信様

沼津虹の家は、平成4年4月に静岡県と沼津市からの委託を受け、在宅の重度障害児（者）の身辺自立と家庭介護の負担軽減を図るため、利用定員20名の重度障害児（者）生活訓練ホームとして沼津市志下に開所しました。開設当時は、重度障害児（者）生活訓練ホームは全国的にも数少なく、県内でも民間が運営する最初の施設でした。

沼津虹の家の利用者は、重度の身体障害や知的障害を有する方が多く、その両方の障害を持つ重複障害の方も多く利用しており、利用者の多くは、特別支援学校高等部卒業後の進路として施設を利用されている状況です。

平成23年に障害者総合支援法が施行され、沼津虹の家も従来の措置制度における重度障害児（者）生活訓練ホームから生活介護事業所へ事業転換します。また、同年3月に日本を襲った東日本大震災の影響もあり、海岸が近い志下地区から全面改築が計画されていた愛鷹地区の特別養護老人ホームあしたかホームへの移転合築をする運びとなり、平成24年10月より愛鷹地区で新たな事業を展開しております。

新施設は、利用定員が25名に増員され、活動エリアも沼津市、三島市、裾野市、御殿場市、清水町、長泉町、小山町の4市3町の幅広い地区に拡大され、様々な地域の障害者の方々が利用されています。

また、新施設では利用者個々のニーズに合わせた食形



態の昼食提供や、利用者や家族からの要望の強かった入浴サービスの実施、更には土・日営業によるサービス提供や早朝夜間のサービス受入れ、緊急時の一時宿泊の受入れなどを他に先駆け行なってきました。

今年沼津虹の家は創立30周年を迎えました。その記念の年に、沼津ロータリークラブの皆さまから記念となる椅子を寄贈していただくこととなりました。本当にありがとうございます。しかしながら、この30年という月日は重く、事業開始時に10代、20代であった利用者は40代、50代と年を取られ、彼らを支えてこられた家族の方々も70代、80代と高齢となられており、早朝夜間のお預かりや土日のサービス提供等の通所サービスだけでは、利用者の方々の在宅生活を支えていくことに限界が生じてきております。今後は、利用者の障害特性に合わせたグループホームの設置運営や、利用者本人だけではなく、その家族も含めた支援が必要となってくる事が想定されます。私たちは障害をお持ちの方やその家族の方々が安心してその地域で暮らすことができるよう、また、そのニーズに応えられるよう、これからもそのお手伝いの一助を担えればと思っております。ぜひ、これからも皆様の暖かいご支援を賜わることができれば光栄です。



千本公園の清掃活動が予定どおり行われました。冬晴れの心地良い空気の中で、作業にも精が出ました。参加された皆様、お疲れさまでした。

参加者 積君・山口君・細澤君・山本君・三好君・清君・渡邊(秀)君・向坂君・野口君・恒吉君・大村君・積邦子様・山口奏汰様・遠藤真由美様・事務局鈴木さん

第2回クラブ協議会②

財団プロジェクト リーダー 森藤 恵二

R財団委員会につきましては、ポールハリスフェロー取得にあたり、クラブポイント等の活用によりメンバー負担の軽減を図りつつも、多くのメンバーに取得いただけるよう、大石委員長より提案をいただいております。

米山委員会につきましては、米山記念奨学生マドマン・ソピダ君が例会等にも積極的に参加していただいております。奨学生として当クラブにも大きな役割を担っていただいております。

皆様のご理解とご支援をいただき、本年度の目標を達成できるようご協力よろしくお願いいたします。

幹事報告

1. 例会変更のお知らせ
 富士山吉原…12/29(木)は特別休会
 御殿場…12/29(木)は特別休会
 沼津柿田川…12月21日(水)は夜間例会
 12月28日(水)は裁量休会
 沼津西…12/22(木)は夜間例会
 12/29(木)は裁量休会
2. 12/4(日)RLIパートII ⇒大村副会長 1名出席

スマイル・ボックス

大村君…第一回被選理事会より申し上げます。
大石君…小野様、本日の卓話お願いいたします。
関君…妻の誕生日ありがとうございます。